



西東京市立保谷中学校
学 校 便 り 3 号
令和7年6月27日(金)

校長 市来原 真茂

6月5日(木) 4～6校時、運動会縮小版を実施しました。平日にもかかわらず、親父の会、保護者有志の皆様に運営のサポートをしていただき、誠にありがとうございました。

開会式のあいさつの中で、「これまで練習してきた努力をお互いが認め合い、仲間と協力して作り上げる行事にしましょう。」と話しました。生徒の皆さんは見事にそれを体現してくれました。

演技は、HOYAステップから始まり、皆さんは、スローガン「同心炎昇～走れ、叫べ、燃やし切れ～」の下に、一つ一つの競技に全力で打ち込むことを楽しみ、保谷中生らしく真剣に、清々しい姿を披露してくれました。

「団体種目」、「選択種目」とともに熱が入り、積み上げた練習の成果を全て出し切りたいという思いがひしひしと伝わってきました。その中でも3年生の頑張る姿、掛け声や迫力に感動しました。素晴らしい姿を下級生に残してくれたと思います。

また、運営面では準備の段階から運動会実行委員の努力とリーダーシップが大きな原動力になったと思います。さらに、会場設営(実行委員・サッカー部・ソフトボール部)、装飾(美術部)、用具(整美・給食委員)、放送(広報委員)、音楽(吹奏楽部)、審判(実行・学級委員)、誘導(生活委員)、得点(図書委員)、出発合図(生徒会)、救護(保健委員)が準備・当日・片付けと運動会を陰で支え運営しました。こうした生徒の努力によって保谷中学校の運動会が成功したことは間違いないと思います。

競技中は、保谷中生が助け合い、支え合い、そして大声で仲間を応援しました。応援席では頑張った人を拍手や笑顔で迎える。そんな姿に目がとまりました。まさに、「競う」中にも努力を認め合い、仲間と協力し団結できた運動会でした。ここまで皆さんが成功に向けて、積み上げることができたことに自信をもって、次の目標に向け歩んでほしいと思います。

2度の順延を乗り越えて（担当:体育行事）

昨年より全校での開催となった運動会。今年度はさらに縦割りを意識して行いました。練習期間には各団の時間を設け、3年生が中心となり競技のアドバイスをしあい、団結を深めていきました。当日、予備日と雨が続き、縮小版での開催となりましたが、気持ちを切らすことなく、素晴らしい盛り上がりを見せてくれました。また、隣の本町小学校から世界陸上で使用するものと同じバトンをお借りし、競技を行いました。生徒たちにとって記憶に残る運動会となったことと思います。



吹奏楽部のファンファーレに続き、各団オリジナルのかけ声で気合を入れ、開会式をむかえました。



開会の言葉、
ぶちあがっています。



選手宣誓、立派でした。



今年のHOYAステップは Mrs. GREEN APPLE のビターバカンスです。たくさんの決めポーズもばっちりでした。



1,2年生は6組、3年生は7組で棒をつなぎます。



大縄は1分半で回数を競いました。



棒引きでは各学年で白熱した戦いが繰り広げられていました。

多摩特研バスケットボール大会(担当:のびる学級)

6月20日(金)に、のびる学級は武蔵野総合体育館で行われたバスケットボール大会に参加しました。8校の学校、約230名の生徒が集まり、のびる学級は6チームが出場してリーグ戦を行いました。本番に至るまでの2週間では、練習や試合の映像を見て振り返りをしたり教員チームとの強化試合をしたりしました。大会当日は6チーム中5チームが入賞、その内1チームは優勝となり喜びを分かち合いました。たくさんの汗を流し、時には涙を流し、切磋琢磨した一日となりました。勝った喜びと負けた悔しさ全てが成長に繋がった行事となりました。よく頑張りました！チームのびる最高！！



障がい者サポーター養成講座(担当:1 学年)

6月17日(火)に、障がい者サポーター養成講座が体育館で行われました。講師の方の話を真剣に聞き、クイズには積極的に取り組んでいました。車椅子体験と視覚体験では代表者が貴重な経験をしました。代表者からは「常にこの状態は大変だと思いました」「少しの段差でも乗り越えられなくて驚きました」と感想がありました。

クイズに参加する様子



車椅子体験



まちなか先生(担当:2 学年)

6月20日(金)に、まちなか先生の取り組みとして柳沢図書館の司書さんに来ていただき、10代の中学生におすすめできる「仕事」に関する本の紹介を中心に「ブックトーク」を開催していただきました。途中でグループワークとして本を読んで気になる職業を班ごとに紹介しあいました。普段耳にすることのない職業のやりがいや必要な資格についての知識をつけることのできる貴重な時間となり、生徒たちも終始盛り上がっていました。



生徒の活躍

大会名 (コンクール名)	成績	受賞者 (団体含む)
JBG®F ODAIBA Slackline Games 2025 GIBBON CUP	オープン女子 第3位	3 学年生徒
第7回 全日本 FaST 計算能力認定試験 公式記録大会	読上算競技 準優勝	3 学年生徒
ULTIMA TEMPEST 2025	ULTIMA KICK RULE U15 優勝	1 学年生徒
多摩特研バスケットボール大会	A リーグ 優勝 B1 リーグ 準優勝 B2 リーグ 準優勝 B3 リーグ 三位 C1 リーグ 三位	のびる学級生徒

(敬称略)

7月の予定



2日(水) 校内研究(午前授業)

4日(金) 進路説明会(3)

7日(月) 安全指導

8日(火) 専門委員会

9日(水) 移動教室始(N) ふれあい開放

10日(木) 中央委員会

11日(金) 移動教室終(N)

14日(月) 本町小研究授業(午前授業)

15日(火) 避難訓練

17日(木) 大掃除

18日(金) 終業式 給食なし

22日(火) 夏季休業日始 三者面談始

28日(月) 三者面談終